

放課後児童クラブ 秋津 2021(令和3)年度事業計画

昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策で、学校休校等により放課後児童クラブの利用も大きく変化しました。小学校休校時であっても利用希望は多く、職員の協力により学校等の状況に合わせて秋津を開け、児童の受け入れを行うことができました。本年も、関係各位の協力を頂きながら新型コロナウイルス禍の中、感染対策に努め、子どもが安全に過ごし、保護者が安心して預けることができるような居場所であるように支援します。

秋津の利用定員は、赤とんぼ(小学1・2年生)55人、銀やんま(小学3年生以上)25人としていますが、静岡県放課後児童クラブガイドラインでは、1クラス40人程度が望ましいとされており、クラスを2つに分け少人数で行動出来るように環境を整えています。しかし利用希望児はこれを大きく上回るため、本年度より募集要項を変更しました。

今後、対象児童を岡崎小学校区とし、白須賀小学校は迎えの時間や回数を考慮し、白須賀小学校の学童保育所の利用をお願いすること、また、保護者が産休育休中の期間は対象外とすることとしました。例外的に、おかさきこども園の卒園児のみ、鷲津小学校も対象とすることとしました。この結果、昨年度より毎日利用希望数も減り申込数90人で、低年齢児優先など各児童の状況を考慮した結果、下表のように毎日利用87人、長期休みのみの利用10人(カッコ内)となりました。(4月登録)

| | 岡崎小学校 | 鷲津小学校 | 合計 |
|-----|--------|--------|---------|
| 1年生 | 27 | 4 | 31 |
| 2年生 | 27 (3) | 5 (1) | 32 (4) |
| 3年生 | 17 (1) | 6 | 23 (1) |
| 4年生 | (4) | 1 (1) | 1 (5) |
| 計 | 71 (8) | 16 (2) | 87 (10) |

- 【秋津の目標】**
- 気持ちの良いあいさつができる子ども
 - 自分から考えて行動できる子ども

【重点施策】

- ①一人ひとりの児童を理解し、自主性を育てる。
 - 個人記録をつけ、情報交換を行い子どもの援助方法を統一する。
 - 体作り、制作等自分からやってみようという気持ちを促す。
- ②仲間づくり 相談できる場所や人をつくる。
 - 宿題、おやつ、給食等のスペースを確保し、落ち着いた環境作りをする。
 - お迎え時、ひとり一言保護者とのコミュニケーションを図る。
- ③職員同士が意識して、働きやすい職場環境を目指す。
 - 始まる前に支援員補助員同士の連絡事項打ち合わせを行う。
 - 職員同士の連携 こども園の職員を含む会議、研修の参加
- ④安全環境を考える。
 - 玄関前、駐車場等の共有スペースの安全の呼びかけとスムーズな送迎を行う。
- ⑤担当行政(子育て支援センター)及び学校との連携を図る。
 - 湖西市の他の放課後児童クラブとの情報交換を行う。
 - 学校の様子等の情報交換を行い、子どもや保護者に円滑な支援ができるようにする。

